

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	精神保健福祉特論Ⅻ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	3年		学期及び曜時限	後期 水曜2限	教室名	
担当教員	松永かなえ(高崎・水越・堀井)	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
日本・諸外国においての地震・台風などの自然災害について学び個人ワークやグループワークを通して、災害支援や災害によるメンタルケアなど対応や日頃から備える課題を検討し、災害ケアについて理解してほしい。						
《成績評価の方法と基準》						
試験素点70%、出席評価点20%、平常点評価10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
資料配布によりテキストなし(学生用)						
《授業外における学習方法》						
参考図書が少なく、近年の災害心理学・心理ケア・BCPなど各自HP等で調べる等の努力を期待している。						
《履修に当たっての留意点》						
今年も早々に地震災害が発生しているため、他人事ではなく、身近な問題であることを真剣に考え、対応策など各自で考える時間として受講していただきたい。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	災害心理学とはどんなものか考える		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読	
	各コマにおける授業予定	災害心理学・災害の種類を知る				
第2回	授業を通じての到達目標	日本の震災について説明できるようになる①		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読	
	各コマにおける授業予定	阪神大震災等実際の被害状況、生活の問題				
第3回	授業を通じての到達目標	日本の震災について説明できるようになる②		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読	
	各コマにおける授業予定	災害による心・体の問題				
第4回	授業を通じての到達目標	災害による子どもの状況を説明できるようになる		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読	
	各コマにおける授業予定	子どもの心理支援、対応策				
第5回	授業を通じての到達目標	群衆心理について説明できるようになる		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読	
	各コマにおける授業予定	危険が迫っても逃げないのは何故かを考える				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	トラウマとは何かを説明できるようになる	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	トラウマの実際		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	PTSD(心的外傷後ストレス障害)について説明できるようになる	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	心の健康問題を考える		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	地下鉄サリン事件について説明できるようになる	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	人災の被害や支援の実際		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	家族・地域コミュニティについて知る	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	地域包括支援と心理的ケアについて		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	諸外国の災害を知る	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	災害時の対応と実際		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	復習(第1回～10回)	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	グループに分かれて災害課題について発表準備		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	災害について課題発表	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	第11回よりグループに分かれて災害課題について発表		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	BCPについて説明できるようになる①	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	復旧させるための方針・手順をグループで検討		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	BCPについて説明できるようになる②	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	復旧させるための方針・手順をグループで検討		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	総まとめ(第1回から第14回までの振り返り)	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	各講義についてポイント説明、質疑応答		